

太原附近戦闘詳報

歩兵第三十聯隊第三大隊



1133

1135

自昭和十二年十一月六日  
至同十一月九日

太原附近戰鬥詳報

歩兵第三十聯隊第二大隊

第一戰鬥前ニ於ケル彼我形勢ノ概要

十一月十二日以來南庄頭附近ノ高地ヲ占領シテ頑強ナル抵抗ヲ継続セル敵軍ハ十一月三日遂ニ退却ヲ開始シ篠原兵團ハ之ヲ太原ニ向ヒ追撃ス

聯隊ハ其軍隊区分内ニアリテ追撃シ大隊ハ聯隊ノ行軍序列ニ從ヒ大唐林西馮城下馮村恩西村ヲ經テ嶮路ヲ踏破シ五日夜載庄村ニ到着六日更ニ敵情ヲ得テ蘇村ニ迂回シ次テ遙カニ待望ノ太原平地ヲ瞰望シツ、將兵ノ士氣頓ニ昂リ午後三時

頃新城村西北側ニ進出ス

ニ敵ハ途中大ナル抵抗ヲナスコトナク退却セシモ太原城内  
外附近ニ敵ノ一部隊抵抗シアリ

第三戰鬥ニ影響ヲ及ホセシ天候氣象及戰鬥地狀能心

一戰鬥間晴天ナリシモ戰鬥地タル太原城西北角附近城

壁内外ニ池沼アリテ日照ト共ニ霽ヲ生シ午前九時頃

ニ至ル迄継続シ其ノ後モ南方ニ向ヒ行動セル我部隊

ノ爲ニ日光ノ逆光線、夕メ城壁附近目標ノ視察

困難ニシテ重火器及砲兵ノ射撃ヲ困難ナラシメタリ

ニ城壁ハ高サ約十米厚サ約五米ニシテ外面ハ煉瓦壁

ヲ以テ被覆シ城壁及望樓上ノ射撃設備ノ外中段

下段ニ銃眼ヲ穿テ特ニ下段ノモノハ城壁内面ヨリ抗道ヲ以テ連絡シ地上約八十糧ノ高サニ設備セラレ至近ノ距離ニ近ツク迄ハ発見シ得スシテ火炮ノ制壓困難ニシテ我突撃ヲ著シク妨害セリ

三城壁前約二十米ノ距離ニ幅約八米水深一米ニ通スル水壕圍繞シアリテ障碍ヲ呈シ其ノ後方城壁前ノ散兵壕ヲ構築シアリ

大隊攻撃正面タル城壁西北角望樓西北側附近ノ地形ハ堤防ト並木トアリテ接敵行動ヲ容易サラシメタリ

四夜間月明ナク日出午前六時三十分日没午後四時三十分

ナリ

第三各時期ニ於ケル戰鬥經過及之ニ關聯セル

隣接團隊ノ動作

十一月六日蘇村ヨリ太原ニ向ヒ前進十一月六日午後三時三十分新城村西北側ヲ前進中聯隊長ヨリ左記要旨ノ命令ヲ受領ス

敵ノ一部ハ尚太原城内ニ殘存シ抵抗ヲ持續シアリ

又聯隊ハ先ツ紛河左岸地区ニ展開シ此ノ敵ニ對シ攻

撃ヲ準備セントス

第一大隊右第一線第二大隊(一中欠)左第一線第二大隊ノ一中隊ハ豫備隊

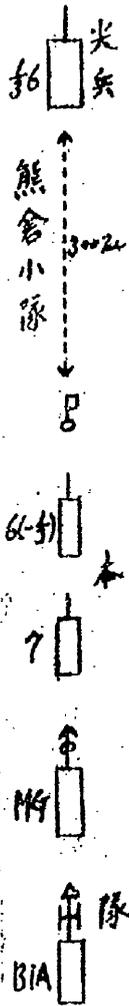
ニ大隊ハ右命令ニ基キ第一大隊ニ繞行シ新城村西側  
ヲ經テ古城村ニ到着第五中隊ヲ聯隊豫備隊トシテ  
残置シ主力ヲ以テ午後五時十分古城村南側堤防  
(太原西北方四軒)ノ線ニ進出シ大隊ノ右翼ニ前進セル歩  
兵第十六聯隊ト連絡シ敵情ヲ偵察中ナリシカ聯隊  
命令ニヨリ第一大隊ト共ニ現在地ニ兵力ヲ集結シテ  
寒天下ニ夜ヲ徹シ爾後ノ攻撃ヲ準備ス  
太原城西北角方向ニ當リ敵ノ砲聲ヲ聞ク  
一大隊ハ聯隊命令ニ基キ十月七日午前七時現在地出  
發第一大隊ニ繞行シ沙河北ニ進出シ午前九時同地  
寺院ニ於テ聯隊長ヨリ太原城攻撃ニ關スル要旨

1140

196

命令ヲ受領ス

ニ大隊(第五中隊欠)ハ右命令ニ基キ午前十時沙河北  
出発左記軍隊区分ヲ以テ前進シ途中揚家村西端  
ニ於テ歩兵第十一聯隊ノ一小隊ト連絡シ正午大ナル抵  
抗ヲ受クルコトナク附團第一ノ能心執力ヲ以テ太原城西北  
角西北方約五百米ノ無名部落ヲ占領シ攻撃ヲ準備ス



當時歩兵第十六聯隊第二大隊ハ大隊ノ右翼ニ連絡系  
進出シアリ

ニ大隊無名部落ニ進出スルヤ太原城西北角望樓附近

ヨリ大隊正面ニ山砲ノ燒夷彈射撃及迫撃砲ノ射撃ヲ受ケタルモ工事ヲ施シテ其ノ損害ヲ避ケルト共ニ極力前面ノ敵情ヲ搜索ス

四午後三時別紙第一高作命甲第八十七號ヲ受領シ別紙第二長作命甲第二十八號ヲ下達セリ

午後三時三十分頃ヨリ我砲兵ハ西北角望樓ニ對シ破壊射撃ヲ實施シ引籠キ十五加ハ城壁ニ對シ試射ヲ實施セリ

五午後四時大隊副官ハ聯隊長ノ許ニ招致セラレ太原城壁及城内攻撃ニ関スル細部ノ命令ヲ受領シテ歸リ大隊長ハ之ニ基キ敵情地形ヲ搜索セシム

ホ新ニ大隊ニ配属セラルヘキ速射砲中隊長ハ薄暮ニ乘  
シ大隊本部ニ来リ攻撃ニ関スル大隊長ノ企図及速  
射砲ニ對スル要求事項ヲ承知シ偵察ヲナシテ歸還  
セリ

キ夜ニ入ルヤ敵砲兵ハ我カ近迫ヲ阻止セントスルモノ、如ク猛  
烈ナル射撃ヲ大隊正面ニ浴セ我砲兵マシ之カ制壓ニ  
努メ大隊ハ極力攻撃ヲ準備ヲ進展セシム

一十月八日午前六時城壁攻撃ニ関シ別紙第三長作  
命甲第三十九號ヲ下達セリ午前七時ヨリ我砲兵ハ城  
壁ニ向ヒ一隊ヲ破壊射撃ヲ實施シ大隊ハ工事ヲ  
利用シテ敵情ノ偵察ニ努ム

速射砲中隊八午前八時ヨリ逐次沙河北西側ヨリ大隊  
第一線ニ逐次陣地ヲ变换シ敵ノ重火器銃眼砲門ニ射  
撃シテ突撃ヲ準備ス

ニ大隊長ハ砲撃ノ間断ヲ利用シテ城壁ノ破壊程度並ニ  
城壁前ノ障碍物及側防機能ノ状況ヲ偵察セシムルヲ  
メ午前十一時三十分頃西野少尉ヲ右側ヨリ嘉村進  
尉ヲシテ正面ヨリ斥候トシテ派遣セルカ西野少尉ハ單身  
敵火ヲ冒シテ城壁附近ニ近接シ望樓東側附近ヲ破  
壊口完成シアルコト及城壁前ニ十米ニナル水壕ハ徒徒ヲ  
許スコトヲ報告セシムルヲ以テ大隊長ハ既定計画ニ基キ城壁  
ニ突撃スルニ決シ各中隊ニ準備ヲ進メシム

三城壁破壊射撃八午後一時終了シ大隊突射準備亦  
進捗セリ

四我カ砲兵ハ午後一時五分間大隊正面ニ突射支援  
射撃ヲ実施シ第七中隊ハ之ニ層接シテ機関銃歩兵  
砲ノ掩護射撃ノ下ニ地形ヲ利用シテ望樓西北側約  
五十米堤防ニ近接シ第六中隊速射砲中隊亦之續  
行ス

五敵ハ城壁上ヨリ猛烈ナル射撃ヲ我第一線ニ浴セタルヲ以テ  
突隊長ハ砲兵ヲ再度ノ突撃ヲ支援射撃ヲ要求シ又  
速射砲中隊ヲ以テ我突撃ヲ妨害スル城壁突出部  
附近銃眼ヲ制壓セシメ午後二時五分第七中隊

ニ突入ヲ命セリ

機関銃隊ハ一部ヲ以テ無名部落南側鉄道線路ノ  
線ニ陣地ヲ变换シ城壁上ノ敵掃撃ヲテ大隊ノ突撃  
ニ協力セリ

第七中隊長ハ先ツ第二小隊掩護射撃ノ下ニ第一小  
隊ヲ決死隊トシテ破壊口ヨリ突入ヲ命シ小隊長村山  
少尉ハ勇躍先頭ニ立テ深サ胸部ニ達スル水壕ヲ徒  
歩シ望樓前ニ據レル残敵ニ名ヲ斬リ巻クリ望樓西  
側破壊口ニ突入ス

斯クト覺レル敵ハ城壁及望樓上ヨリ一齊ニ手榴彈  
攻撃ヲ開始シ第一小隊ハ其ノ炸裂ヨリ小隊長村

山少尉以下死傷續出シ生存者ハ水壕附近ノ地形ヲ利用シテ踏ミ止リテ死守ス

城壁内銃眼ニ掩蔽セル敵ノ側防機関銃亦一齊ニ射撃ヲ開始シ第七中隊主力ノ突撃ヲ阻止シ前進意ノ如クナラス中隊長ハ擲彈筒ヲ以テ敵ヲ制壓セシ大隊長ハ速射砲中隊ヲシテ敵側防火器ヲ制壓セシムルト共ニ第六中隊主力ヲ鉄道線路附近ニ増加シ掩護射撃ヲセシメ極力突撃ヲ誘起セントセシモ城壁内ニ掩蔽セル敵ノ抵抗ハ依然頑強ナルノミナラス他方面ヨリ饒々兵力ヲ増加シ来リ其ノ火力熾烈ニシテ突撃ヲ進捗セス

之レヨリ先大隊長ハ第六中隊ノ一分隊ヲ第七中隊ノ  
右側ニ増加シテ敵情ヲ搜索セシムルト共ニ大隊右側ヲ  
掩護セシメシカ右側城壁水壕前ニ有力ナル敵兵陣  
地ヲ占領シテルノ報告ニ接シ第六中隊ノ第一小隊ヲ  
シテ此ノ敵ヲ攻撃セシメ小隊長熊倉少尉ハ恰モ  
飛来セル友軍飛行機爆撃ヲ機ヲ捉へ率先先  
頭ニ立ち敵陣地ノ右翼ニ向ヒ突撃前進セシモ壕  
内深ク掩蔽セル敵ハ盛ニ手榴彈ヲ投擲シテ我  
突撃ヲ阻止シ其ノ抵抗頑強ナルノミナラス南側獨  
立家屋方向ヨリスル敵側防火猛烈ニシテ小隊長  
以下死傷者ヲ出シ敵ト至近ノ距離ニ相對峙シ手

榴彈戰ヲ交フルニ至ル。午後三時當時右翼歩兵  
第十六聯隊方面及左翼第一大隊方面ノ戦況  
ハ未ダ進捗セスシテ西方面ヨリスル敵ノ側防火亦  
熾烈ナリ

當時ニ於ケル大隊攻撃ノ隊勢附図第二ノ如シ  
六右ノ如キ情況ニ直面シ大隊長ハ午後四時三十分隊  
勢ヲ整理シテ薄暮ニ乘シ突撃ヲ復行スルニ決シ  
熊倉小隊ヲシテ依然大隊ノ右側ヲ掩護セシメ  
第七中隊主力ヲ熊倉小隊正面ノ側射ヲ避ケ第  
六中隊正面ニ移動セシメ東南面シテ城壁ニ突入  
スル如ク準備セシム

午後五時三十分大隊長ハ右決心ニ基キ第六中隊  
原軍曹ヲ斥候トシテ破壊口ニ至ル敵情地形ヲ偵  
察セシムルヤ軍曹ハ單身勇敢ニ城壁上ニ潜入シテ  
悉ク敵兵ノ退却ノ徴アルヲ報告セシヲ以テ之ヲ誘導  
者トシテ大隊長ハ直<sup>（第六中隊）</sup>ニ第一線攻撃部隊第六  
中隊主力ヲ第二線攻撃部隊トシテ破壊口ニ向ヒ  
前進シ水壕ヲ涉リテ大ナル抵抗ヲ受クルコトナク午  
後六時五十分城壁ニ突入シ望樓附近ヲ占領確  
保ス

第一大隊ハ我ニ稍々先夕チ城壁ニ突入セルモノ、如ク  
歩兵第十六聯隊方面ハ暫時ニシテ工兵ノ爆破被

ト共ニ早西門附近ニ突入セルモノ、如シ

機関銃中隊及第六中隊ノ一小隊ハ大隊城壁ヲ  
占領スルヤ城壁上ニ追及ス

大隊戰鬥隊勢附図第三ノ如シ

ハ大隊長ハ第七中隊(附一分隊ヲ屬ス)ヲ右第一線第  
六中隊(附一分隊ヲ屬ス)ヲ左第一線トシ機関銃中  
隊主力ヲ以テ望樓附近城壁上ヲ確保シ敵ノ恢  
復攻撃ニ備ヘシムルト共ニ望樓附近ヲ掃蕩ス

十一月九日

ハ歩兵砲小隊及速射砲中隊ハ大北門方面ヨリ水  
壕ヲ迂回シ午前三時三十分追及セリ

ニ午前四時別紙第四長作命甲第二十九號ヲ下達  
シ城内掃蕩ハ準備セシム

ニ歩兵中隊ハ午前八時望樓出発豫定計画ニ基  
キ城内掃蕩ヲ開始シ機銃中隊歩兵砲小隊  
及速射砲中隊ハ望樓附近城壁上ニ陣地ヲ占領  
シ射撃ヲ準備ス

西韓虎營附近ニテ敗退兵ノ射撃ヲ受ケタルノミ  
ニシテ聯隊命令ニ基キ附図第四ニ示ス擔任区域ノ  
掃蕩ヲ終リテ午前十一時城内師範學校附属小  
學校ニ兵力ヲ集結ス

太原城内良民ハ豫メ避難シアリテ其ノ影ヲ認メス

速射砲中隊ハ聯隊ニ復歸シ第五中隊ハ大隊ニ  
復歸セラレ午後三時三十分聯隊命令ニ基キ西  
後小河附近ニ宿營ス

### 第三戰鬥ノ成績

大隊ハ地形ヲ利用シ諸隊ニ先ンシテ太原城西北角  
城壁ニ近接突入シ敵ノ猛烈ナル手榴彈戰ト側防  
火トヨリ突撃一時頓挫スルニ至リタルモ敵ノ不意ニ  
乘セシ大隊ノ突撃ハ敵ヲ極度ニ狼狽動搖セシメタ  
ルハ我カ饒々他正面ヨリ大隊正面ニ兵力ヲ増加セル事實  
ヨリ見テ明カニシテ大隊ノ此ノ犠牲的動作ハ他部隊  
正面ノ兵力火力ヲ大隊正面ニ誘致シ他部隊ノ攻撃ヲ

容易ナラシメタルノミナラス敵ノ退却ヲ早メシムルニ大ナル効果アリタルモノト認ム

第四参考トナルヘキ所見

一城壁攻撃ニ當リテハ直協砲兵ハ連絡者ヲ第一線歩兵大隊長ノ許ニ派遣シ歩砲ノ協同ヲ緊密ナラシムルヲ要ス

一城壁望樓ニ掩蔽セラレタル敵ニ對シテハ砲兵ハ燒夷彈煙彈斯瓦彈等ヲ使用シ敵ヲシテ其ノ位置ヲ退避セシメ或ヒハ射撃ヲ不能ナラシムル如クスルヲ効果的ナリト思惟ス

一城壁下部ニ其ノ内側ヨリトシホルニヨリ連絡セル

銃砲眼ヲ設備シ煉瓦等ヲ以テ損塞隱蔽シアリ  
テ至近ノ距離ニ近ツク迄發見シ得ス又砲兵ニ射  
撃セル制壓殆ント不可能ニシテ我突撃ヲ妨害セ  
ルコト甚大ナリ豫メ此ノ著意ヲ以テ偵察シ之ヲ破  
壞スルノ處置ヲ講スルヲ要ス

213

1155

別紙第一

高作命申第八七號

七 翼隊命令

十一月七日午後三時  
於河北

一、太原城内ニ尚敵殘兵アリ

板垣兵團ハ明八日拂曉重點ヲ太原城東北正面ニ指向シ攻撃ス

此レカ烏坂本旅團ハ北正面ヨリ萱島部隊ハ東正面ヨリ攻撃シ

シ小林部隊ハ城壁ノ破壊射撃ヲ約ニ時間實施ス

兵團ハ本七日城外ノ敵ヲ驅逐シ明拂ノ攻撃ヲ準備ス

二、七翼隊(舊鹿倉部隊(第三大隊)及伊藤部隊)ハ本七日城外ノ敵

ヲ驅逐シ明拂ノ攻撃ヲ準備セントス攻撃ノ重點ヲ左翼

ニ保持ス右翼隊(步兵第十六聯隊及騎兵隊)ハ西正面ヨリ攻撃ス

三、工兵隊ノ一部ハ左翼隊ノ戦團ニ協力ス

三、軍隊區分及其ノ任務城内攻撃ニ關シテハ別紙城内掃蕩

計畫ニ依ルヘシ

四、攻撃開始ノ時期ハ別命ス  
五、戦闘地境左ノ通り

校垣兵團ト右翼隊  
右翼隊ト右翼隊  
新城村西端―関野端―大北門線  
太原城西北方徒歩場―城ノ西北角  
―飲馬河東端―西後小河ノ線

線トハ左部隊ニ屬ス

六、通信班ハ本部ト兩第一線大隊間及聯隊砲中隊トノ間

ニ電話通信網ヲ構成ス

伊藤部隊<sup>張</sup>其ノ有<sup>ス</sup>ル通信班ヲシテ本部トノ通信連絡

ニ任セム

七、予ハ暫ク現在地在リテ戦闘ノ進捗ニ伴ヒ第二大隊ノ後ヲ

前進ス

右翼隊長

猪鹿倉大佐

下達法要旨ヲ各隊長ニ指示シタル後命令受領者ヲ集メ口達筆記

別紙第一

長作命甲第三十八號

第二大隊命令

十一月七日午後四時  
於太原西北方無名部落

一太原城内ニハ尚敗殘兵アリ

板垣兵團ハ明八日拂曉重點ヲ太原城東北正面

ニ指向シテ攻撃ス

之カ爲小林部隊ハ約ニ時間城壁ノ破壊射撃ヲ

實施ス

篠原兵團ハ本七日城外ノ敵ヲ驅逐シ明拂曉ノ

攻撃ヲ準備ス

猪鹿倉部隊(第三大隊及伊藤部隊)ハ左翼隊ト

ナリ本七日城外ノ敵ヲ驅逐シ明拂曉ノ攻撃ヲ

準備ス

右翼隊（歩兵第十六聯隊及騎兵主力）ハ西正面ヨリ攻

撃ス

戦斗地境左ノ如シ

（線上ハ左部隊ニ属ス）

板垣兵團 新城村西端——上岡西端——大北門ノ線

左翼隊

太原城西北方徒涉場——城ノ西北角——飲馬河

右翼隊

東端——西後小河ノ線

ニ大隊（速射砲中隊ヲ属ス）ハ左翼隊右第一線トナリ

太原城西北正面ニ對シ明拏曉ノ攻撃ヲ準備セ

ントス

第一大隊ハ左第一線トナル

漢口

三 第六中隊ハ現在地ヲ守備シ前面ノ敵情ヲ搜索  
スルト共ニ明拂曉ノ攻撃ヲ準備スヘシ

四 機関銃中隊ハ明拂曉以後無名部落内ニ陣地  
ヲ占領シ城壁ノ敵ヲ制壓シ得ルノ準備ニアルヘシ  
五 歩兵砲小隊ハ現在地附近ニ陣地ヲ占領シ敵側  
防火器ヲ索メテ撲滅

六 速射砲中隊ハ明朝無名部落附近ニ陣地ヲ推  
進シ敵銃眼砲門ヲ射撃シ得ルノ準備ヲナスヘシ

七 第七中隊ハ豫備隊トナリ依然現在地ニ位置スヘシ  
特ニ斥候ヲ以テ現在地ヨリ西北角望樓附近ニ至ル進  
路ノ偵察ヲナサシムヘシ

予公現在地ニ在リ

大隊長

長澤少佐

下達法

各隊長ニ要旨ヲ口達後命令受領者ニ口達

筆記セシム

219

1161

別紙第二

長作命甲第二十九號

第二大隊命令

十一月八日午前六時  
於太原西北方無名部落

一敵ハ諸官ノ目撃スル通り

友軍砲兵ハ午前七時ヨリ城壁破壊射撃ヲ又  
突撃直前突撃支注射撃ヲ實施ス

220

二大隊ハ望樓東側破壊口ヨリ城壁ニ突撃セントス  
三第七中隊(附一小隊ヲ屬ス)ハ第一線トナリ突撃  
支注射撃ニ膚接シテ望樓西北側堤防ニ前  
進シ突撃ヲ準備スヘシ  
突入ノ時機ハ別命ス

1162

四機関銃中隊ハ主力ヲ以テ無名部落附近ニ陣地  
ヲ推進シ城壁上ノ敵ヲ制壓シテ第七中隊ノ突  
撃ニ協力スヘシ

戦斗ノ進捗ニ伴ヒ一部ヲ以テ鉄道線路附近  
ニ陣地ヲ变换シ得ルノ準備ニアルヘシ

五歩兵砲小隊ハ依然現在地附近ニ位置シ敵自  
動火器ヲ索メテ撲滅スヘシ

六速射砲中隊ハ第七中隊ノ前進ニ伴ヒ望樓西北  
側堤防附近ニ陣地ヲ变换シ敵銃眼砲門ヲ  
射撃シ協力スヘシ

七第六中隊ハ豫備隊トナリ第七中隊ノ後方ヲ続行

スヘシ

ハ予ハ第七中隊ノ後方ヲ前進ス

大隊長

長澤少佐

下達法

各中隊長ヲ集メ要旨ヲ口達後命令受  
領者ニ口達筆記セシム

222

1164

長作命甲第二十九號

第二大隊命令

十一月九日 午前四時  
於太原西北角望樓

一大隊當面城壁附近ノ敵ハ退却セリ

二大隊ハ城内擔任區域ノ掃蕩ヲ實施セントス

三第六第七中隊ハ別ニ示ス掃蕩計畫ニ基キ城内

掃蕩ヲ實施スヘシ

掃蕩開始時期ハ別ニ示ス

四機関銃中隊歩兵砲小隊速射砲中隊ハ現在地

附近ニ陣地ヲ占領シ歩兵中隊ノ掃蕩ニ協力ス

ヘシ

五予ハ第六中隊ト共ニ行動ス

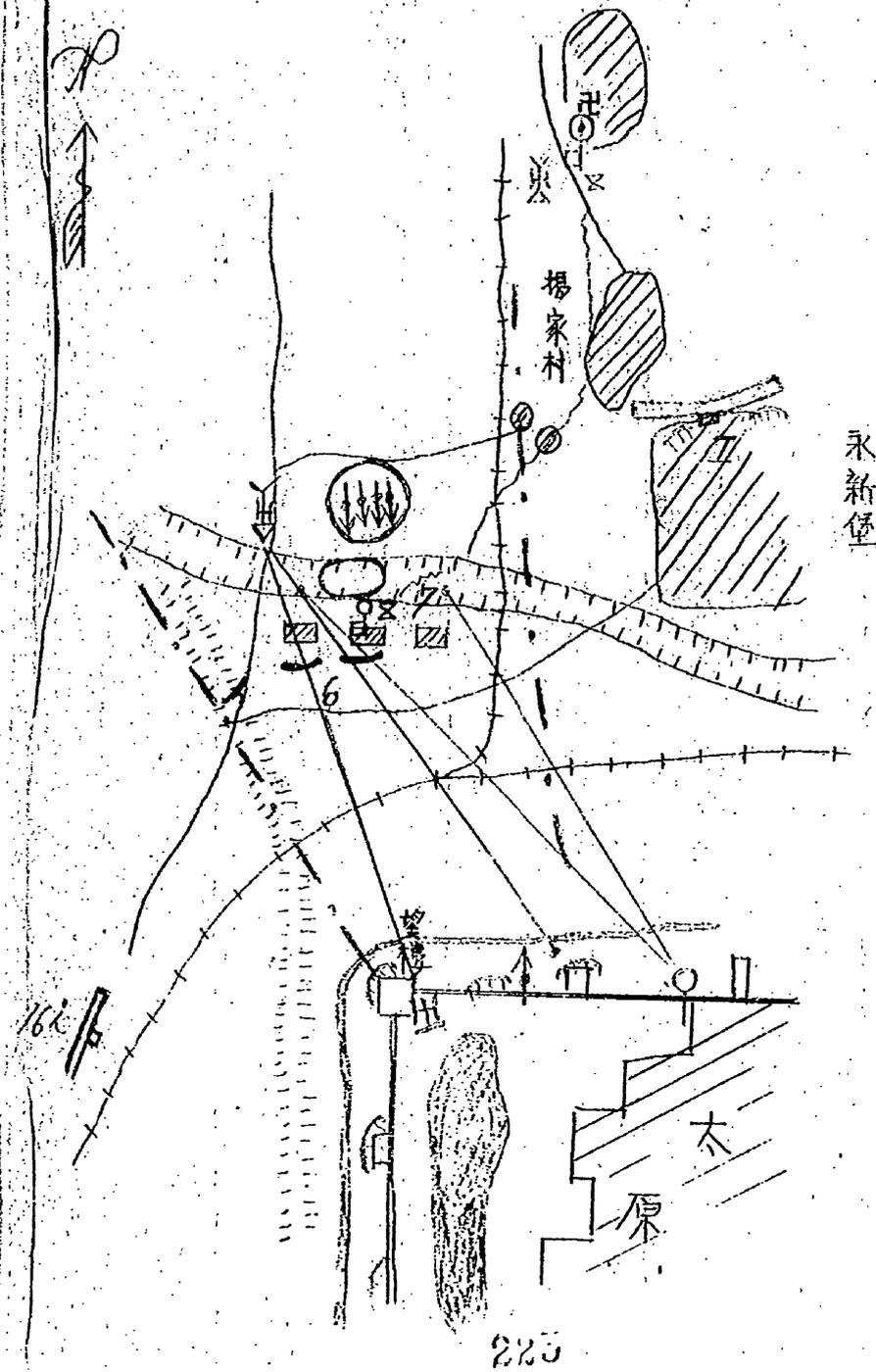
大隊長  
長澤少佐  
下達法  
各中隊長ヲ集メ口達ス

224

1166

第一隊攻擊準備態勢圖  
 (於十月七日正午以後)

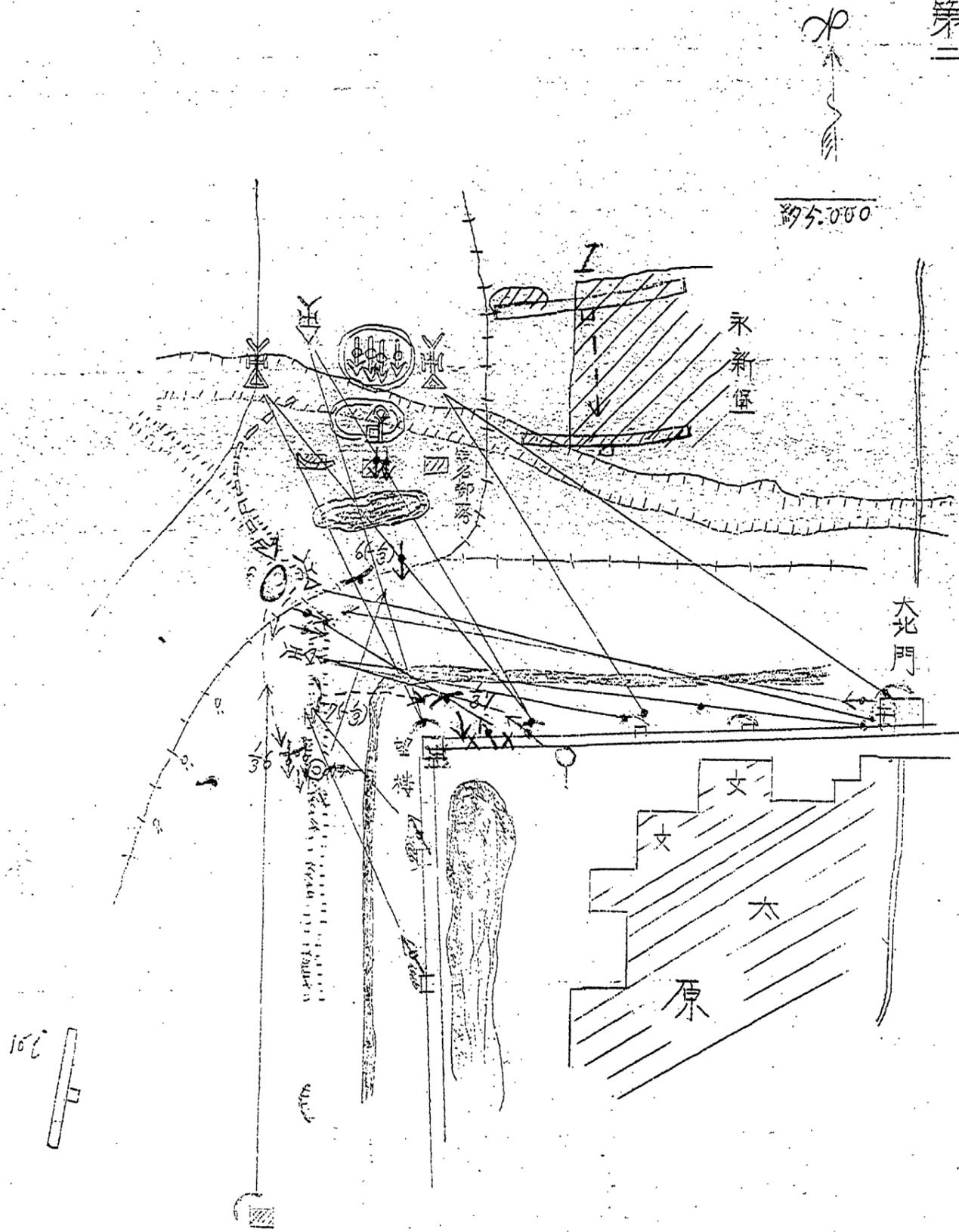
附圖第一



圖要勢態擊攻隊太二第近附原太

分五時二後午日 月八月一十  
分十三時四後午至

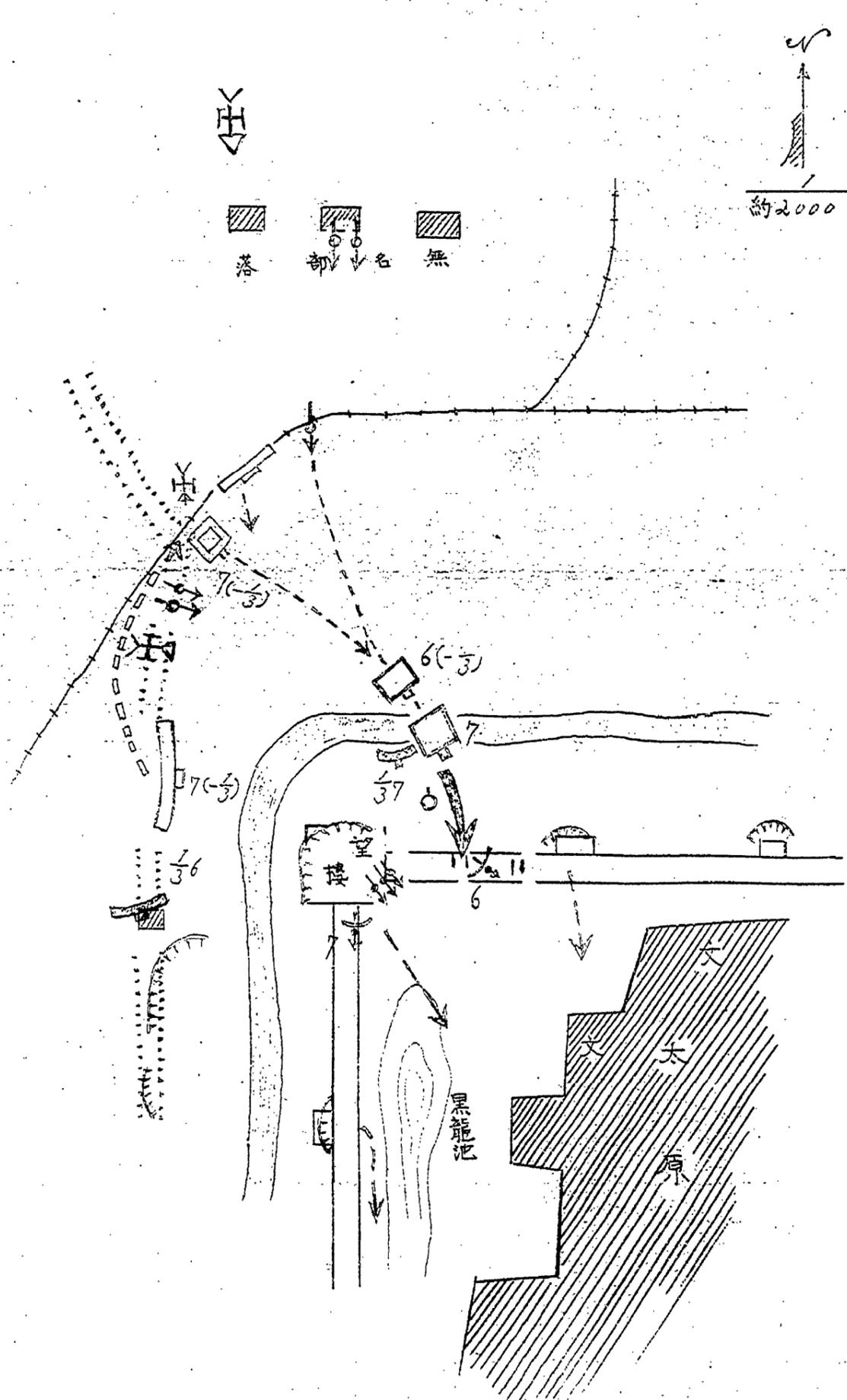
附圖第二



# 圖要勢態擊攻隊大三第近附原太

降以時五後午日八月一十

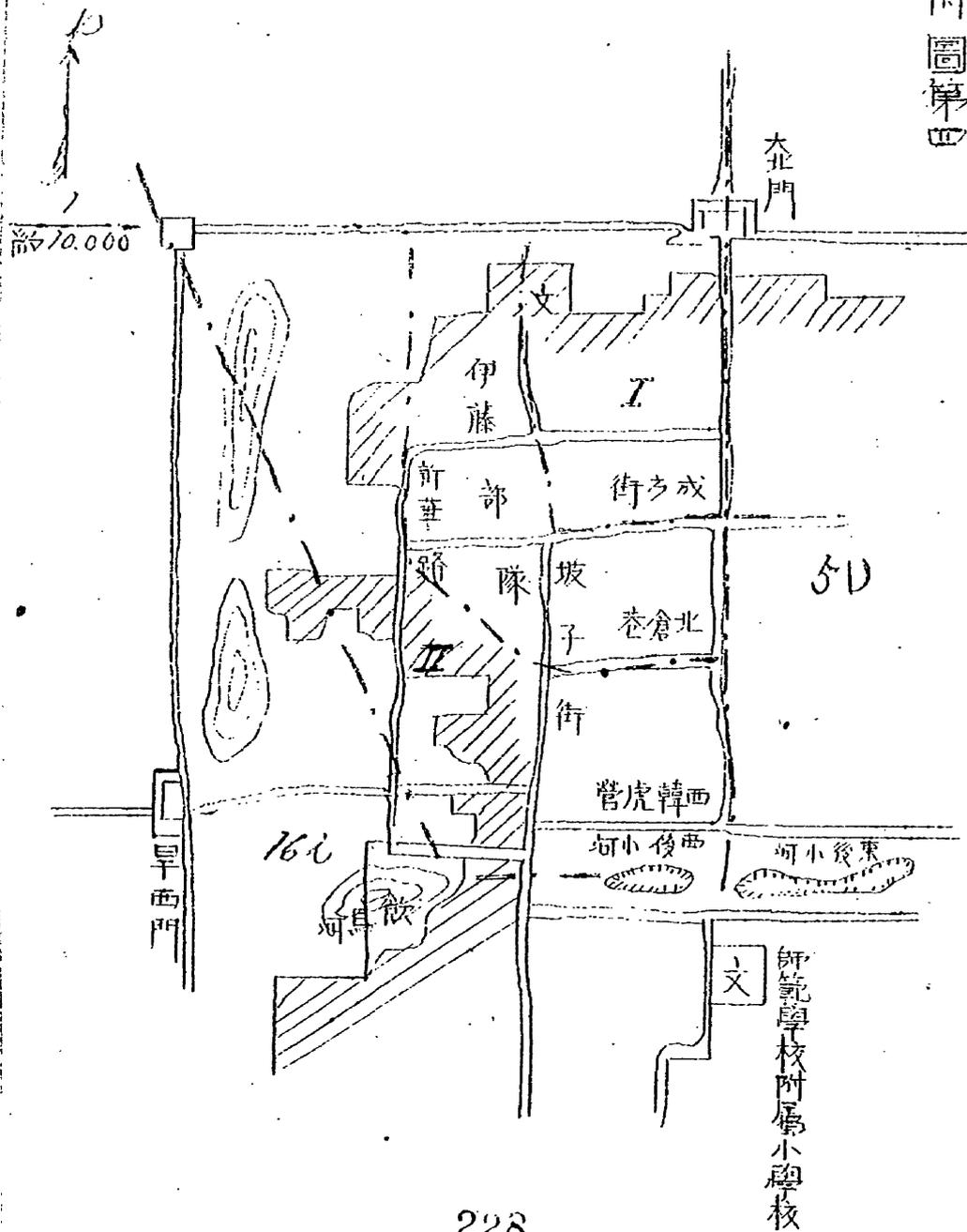
附圖第三



227

太原城內掃蕩區成學圖

附圖第四



228

1170

1171



自十一月十日 至十一月十五日 太原附近、敬言備死傷表 第二大隊

隊別	戰斗参加人員		死		傷		生死不明
	將校 准士官 下士官	兵計	將校 准士官 下士官	兵計	將校 准士官 下士官	兵計	
大隊本部	五	五七					
第五中隊	三	一七					
第六中隊	二	一〇					
第七中隊	二	一〇					
機關銃中隊	二	九					
大隊砲小隊		三					
合計	四	四三					

備一尚輕傷三ヶ隊中ニ在ル者  
 第 中隊 將校 名  
 准士官 下士官 名 兵名

考

太原附近第二大隊鹵獲表

考	備	員 數	區 分		種 類	虜 獲	戰 利 品	遺 棄 死 体
			將 校	兵 馬				
考 ムメリケン粉衛生材料ハ大隊ニテ使用ス	備 ノ俘虜兵ハ通譯ヲ以テ敵情ヲ尋問スルト共ニ逃亡ノ意志濃厚ナルヲ以テ射殺ス	1			浮			
				下士官				
		3						
		20						
		15						
		若干			メリケン粉 衛生材料			

備考

第二大隊	隊		太原附近武器彈藥損耗表	
	號	種		消耗彈藥
	類	分		
	540	銃小		
	550	機輕		
1000	機重	損失		
28	砲隊大			
			武器	
		其他		
摘要				

232

1175

自十一月六日 大原附近ノ 步兵第三十聯隊第三大隊將校職員表  
 至十一月九日 戦斗ニ参加スル

考 備	大隊本部												大隊長 少佐 長澤太郎
	中隊長												
	小隊長												
	大隊長 少佐 長澤太郎 副官 少尉 西野清一郎 主計 少尉 藤田三子吉 軍醫 中尉 早川欽郎 中尉 菊島廣												
	BIA	MG 大尉 濱久			7 大尉 森原則			6 中尉 豊徳重郎			5 大尉 林司馬男		
	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1
	准尉 傳田慶藏	准尉 戸塚藤五郎	准尉 桐生憲司	中尉 佐藤四郎	准尉 杉澤久賢雄	少尉 五十嵐六平	少尉 村山太一(少)	准尉 秋山正治	准尉 嘉村省司	少尉 熊倉菊次郎 少尉 鬼木岩五郎	准尉 吉垣兼隆	少尉 小林國武	少尉 高見澤幸平

一◎印ハ戦死者△印ハ戦死傷者ヲ示ス  
 次名下( )内数字ハ戦死受傷日ヲ示ス  
 代ハ同職代理ヲ示ス

